

沼 建 道 第 3 4 4 号

平 成 3 1 年 0 2 月 0 1 日

国土交通大臣 殿

沼津市長

社会資本総合整備計画の変更について

平成29年03月03日 付け 沼建道第609号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年02月01日

計画の名称	原駅周辺地区における交通結節点の機能強化													
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	沼津市													
計画の目標	<p>原駅町沖線は、乗降客数約4,700人(H26)のJR原駅を起点として国道1号を経て県道原停車場線にリンクする幹線道路で、市の西の玄関口として中心的な役割を担っている。</p> <p>第10次沼津市交通安全計画で策定されたバリアフリーに配慮した駅前広場整備を行い、誰もが安全で容易に原駅周辺を移動することができるよう、交通結節点としての機能強化を図るものである。</p> <p>また、先行して整備されている市内鉄道駅前広場（沼津駅、片浜駅）と合わせて、沼津市内の駅前広場整備率を向上させ、駅から駅へ、駅から周辺地区への移動を容易にし、移動困難者の市内移動可能範囲の拡大を図る。</p>													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		610	A	610	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H33末)
1	歩行空間の改善（原駅北口地区における移動困難箇所を減らす。） 歩行空間の改善 原駅北口地区の移動困難箇所の解消（原駅から原地区センターまで）	5箇所	箇所	1箇所
2	沼津市内の鉄道駅にバリアフリーに配慮した駅前広場を整備する。 駅前広場整備 沼津市内の鉄道駅の駅前広場整備数 整備済駅数（総駅数4駅のうち）	2箇所	箇所	3箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H29	H30	H31	H32	H33					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-001	街路	一般	沼津市	直接	沼津市	S街路	改築	(都)原駅町沖線(駅前 広場)	駅前広場整備 A=2,700㎡	沼津市						610	-			
												小計						610			
											合計						610				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29				
配分額 (a)	161				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	161				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	35				
翌年度繰越額 (f)	126				
うち未契約繰越額(g)	61				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	37.88				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	用地交渉に不測の日時を要したため				

